

学校関係者評価の結果について

実施日 令和5年2月21日(火)

1 参観した行事

オープンスクール6年生を送る会

2 説明・参考資料

- ・学校評価(後期 保護者、職員)集計結果
- ・学校経営

3 学校関係者評価の内容

◎学校に対しての意見・要望等

【挨拶について】

- ・気持ちの良い挨拶を、前は90%の子ができていたと言ったが、現在は、70～80%に落ちていると思う。減ってしまったが、逆に、自分から挨拶ができる子が増えている。挨拶している子の4割ぐらいは、自分からやっている。自分からできることが素晴らしいと思う。

【学習について】

- ・タブレットは、ドリル学習ができるのか?できるのであれば、復習に効果的だと思うので、家庭学習や宿題などで活用してほしい。
- ・体験活動ということで、先日、3、4年生と交流会を行った。入所者も、元気をもらった。お互いにとって、よい経験となるような体験活動を今後も行っていけるとよいと思っている。

【学校評価の結果について】

- ・学校評価で、どちらも高評価ではあるが、職員の自己評価よりも保護者の評価の方が低い。低くなっている意味を考えて、学校運営に活かしてほしい。
- ・職員の自己評価で100%が多いのは、保護者とするときと安心するかもしれない。責任をもって、自信をもって指導してくれていることの表れだと思う。保護者の方が低いのは、いろいろな子供や保護者がいて、その時々でうまくいく時とうまくいかない時があるからだと思う。

【マスクの着用について】

- ・マスクの着用については、3月13日で緩和されることで、園でも課題になっている。マスクがなければ、笑顔が見えるし、表情が見える。子供たちにとっても、相手の顔が見えることは、大切なことだと思う。着けるとき外すときのメリハリを付けていくのが良いと思う。